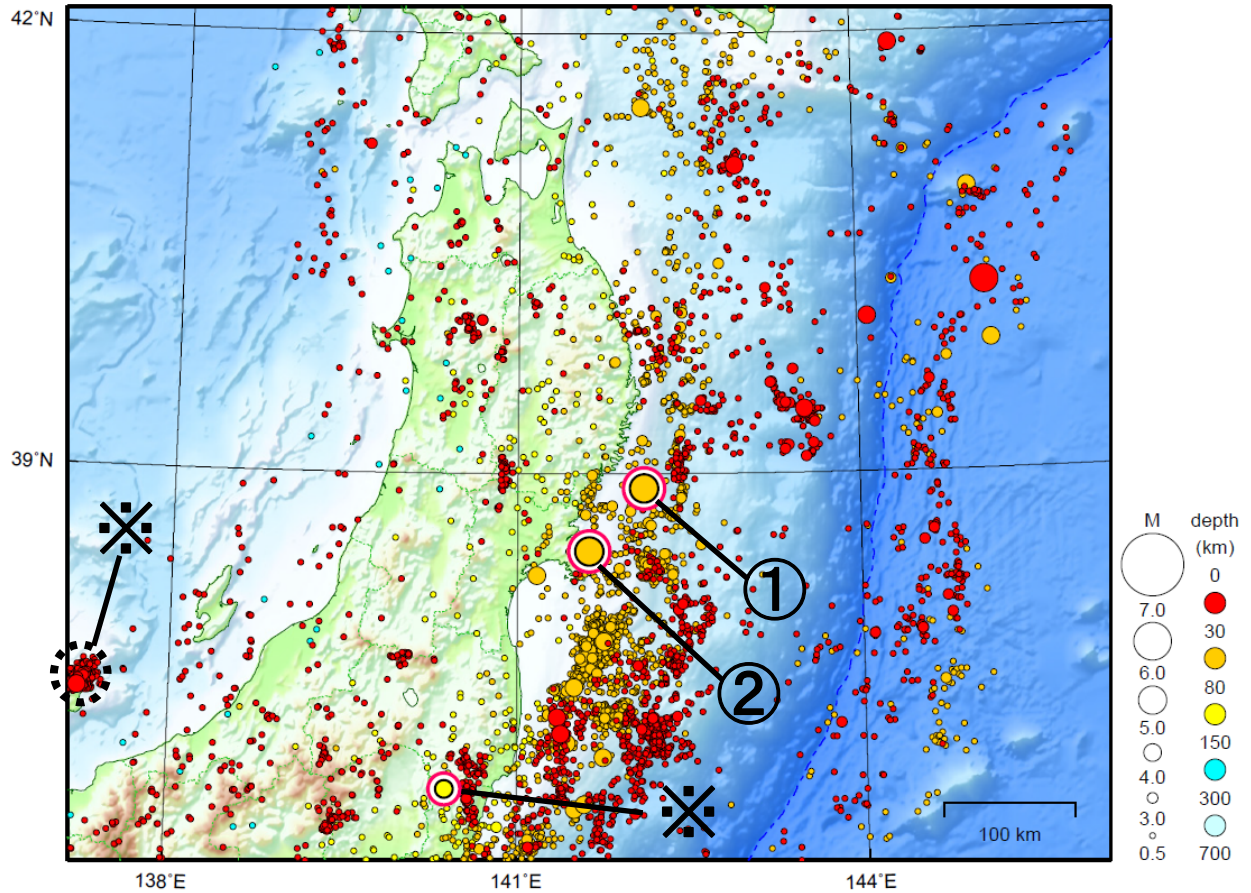


東北地方

2023/09/01 00:00 ~ 2023/09/30 24:00

N=6715



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

- ① 9月8日に宮城県沖でM5.4の地震（最大震度4）が発生した。
- ② 9月19日に宮城県沖でM5.6の地震（最大震度4）が発生した。

※で示した地震については関東・中部地方の資料を参照。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

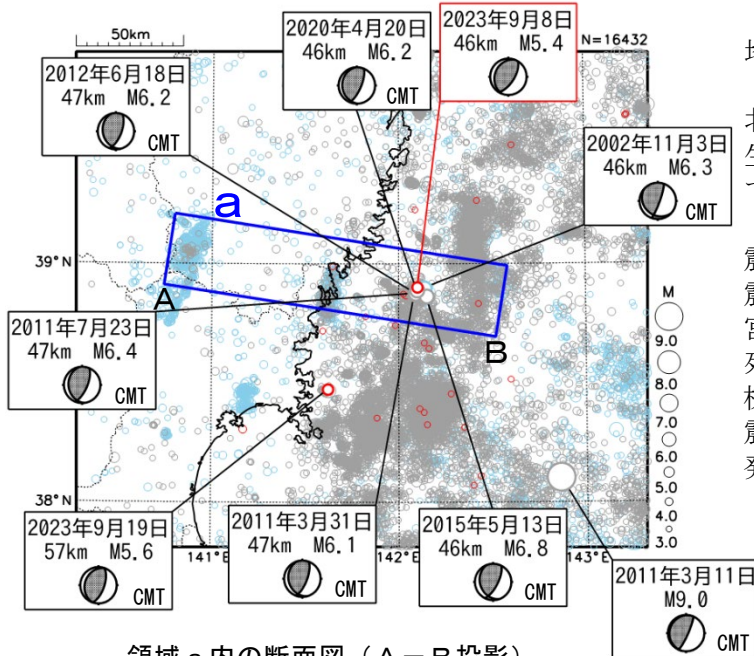
気象庁・文部科学省

9月8日 宮城県沖の地震

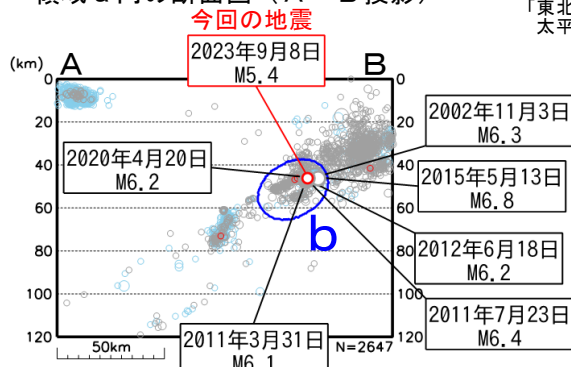
震央分布図

(1997年10月1日～2023年9月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)
2011年3月10日以前に発生した地震を**水色**、
2011年3月11日以降に発生した地震を**灰色**、
2023年9月に発生した地震を**赤色**で表示

今回の地震



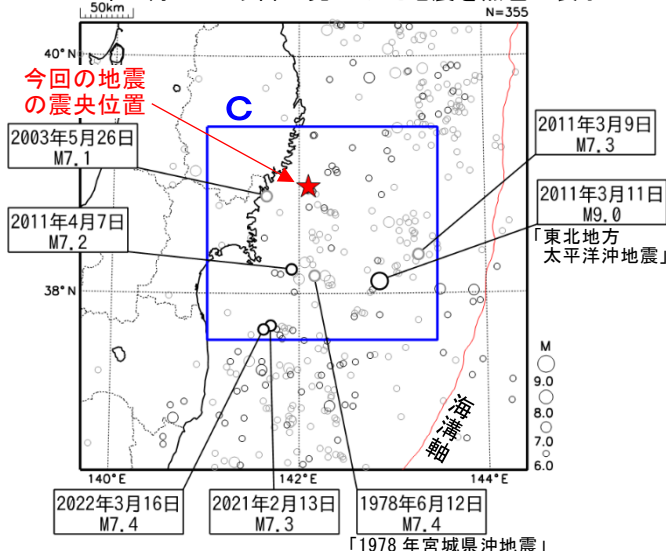
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2023年9月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を**灰色**、
2011年3月11日以降に発生した地震を**黒色**で表示

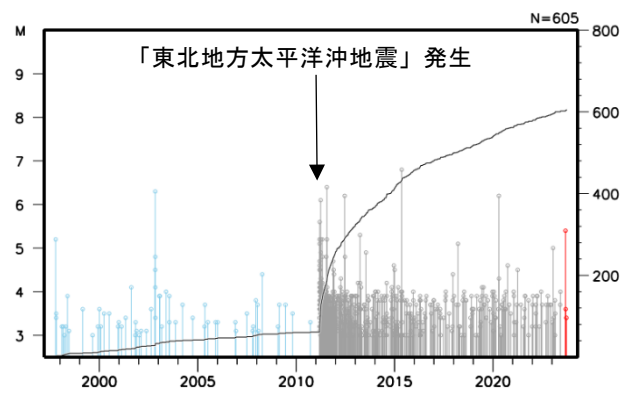


2023年9月8日18時28分に宮城県沖の深さ46kmでM5.4の地震(最大震度4)が発生した。この地震は発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

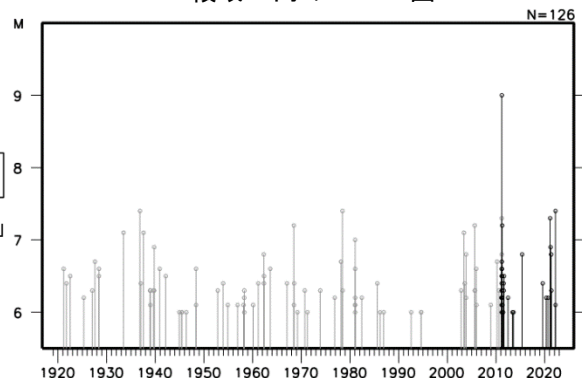
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、「東北地方太平洋沖地震」)の発生以降、地震の発生数が増加し、M6.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では「東北地方太平洋沖地震」のほか、1978年6月12日には「1978年宮城県沖地震」(M7.4、最大震度5)が発生し、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟などの被害が生じる(被害は「日本被害地震総覧」による)など、M7.0以上の地震が時々発生している。

領域 b 内のM-T図及び回数積算図



領域 c 内のM-T図



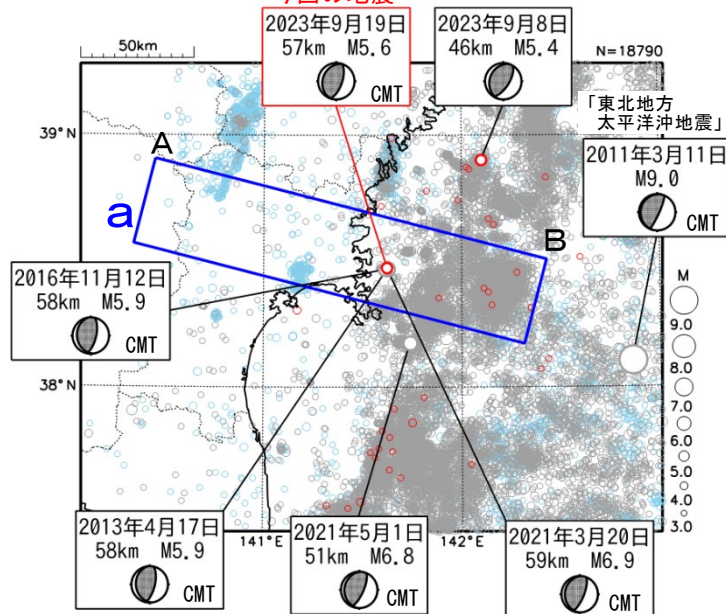
9月19日 宮城県沖の地震

震央分布図

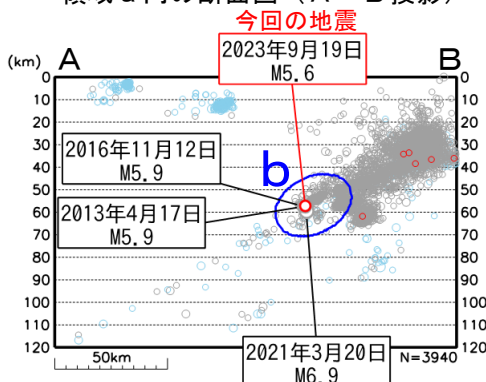
(1997年10月1日～2023年9月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を**水色**、
2011年3月11日以降に発生した地震を**灰色**、
2023年9月に発生した地震を**赤色**で表示

今回の地震



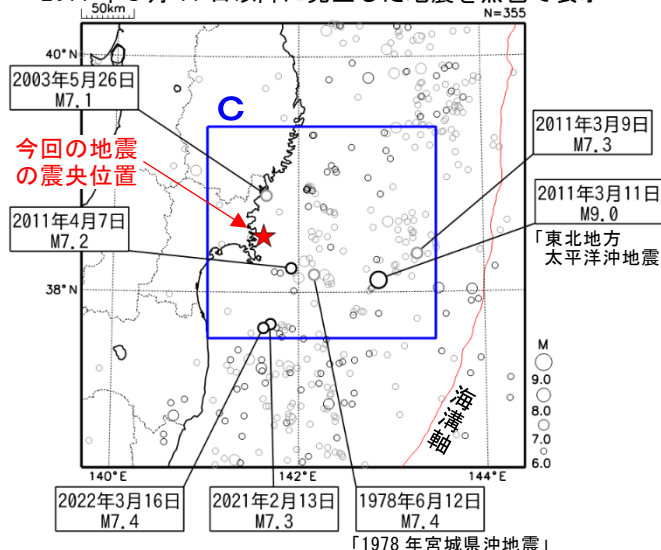
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2023年9月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を**灰色**、
2011年3月11日以降に発生した地震を**黒色**で表示

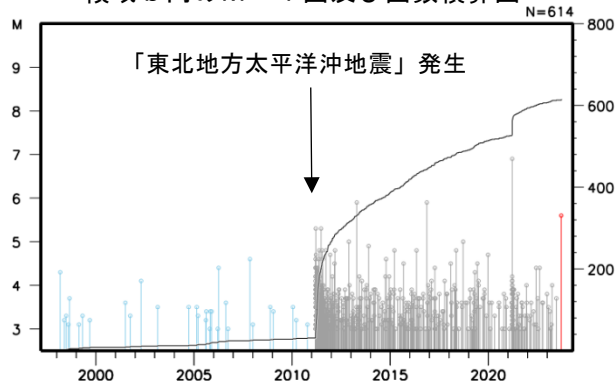


2023年9月19日04時33分に宮城県沖の深さ57kmで $M 5.6$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生以前は $M 5.0$ 以上の地震が発生していなかった。「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。このうち、2021年3月20日に発生した $M 6.9$ の地震 (最大震度5強) では、負傷者11人、住家一部破損12棟などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では「東北地方太平洋沖地震」のほか、1978年6月12日には「1978年宮城県沖地震」 ($M 7.4$ 、最大震度5) が発生し、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟などの被害が生じる (被害は「日本被害地震総覧」による) など、 $M 7.0$ 以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

